

## 2023.04.02.聖書預言・アップデート

藪をつつくことはもう止める

JD ファラグ牧師

天のお父様、あなたが与えてくださったこの場所で、私たちが共に過ごすこの時間を祝福してくださいませんか？ 主よ、ここに来て、あなたの御言葉を学べるのは、何という祝福でしょうか。この学びのために祈ります。どうかこの学びを祝福下さい。あなたが私たちのためにご用意下さった事を受け取れるよう、私たちの心と思いを備えて下さい。あなたが私たちのためにご用意されている事は主よ、素晴らしく物凄いものだからです。この時間をありがとうございます。イエスの力強い御名によって祈ります。アーメン。アーメン、アーメン。

おはようございます。ようこそ。どうぞご着席ください。オンラインで参加の方も歓迎します。ご覧になって大変嬉しいです。皆さんに、ある人を紹介します。私の幼馴染で、キリストにある兄弟です。幼稚園の頃から知っています。卒業後、共にキリストの下へ辿り着きました。その後、カルバリー・チャペル・スポケーンで長年共に奉仕しました。そして、それから数年たって今があります。彼はここに訪問してくれました。彼を紹介したいと思いました。皆さん、彼と一緒にいますから。写真をお見せしたいと思います。いくつかね。見せたくないけどね。2つだけお願いしたいことがあります。まず、優しくあってください。次に、髪の毛を見ないで下さい。スノーモービルに注目してほしいです。私とウォフィーの2人です。帽子は被っていません。OK？あれは私の髪です。 — (泣) —

それから、そのころ、君にも髪があったね。では、幼稚園の頃を見て下さい。ええ、ああ～なんと可愛らしいこと。とにかく、何か言いたい？ 本当？ あ、ちなみに、話す前に、言っておきますけど、彼は、NDA 秘密保持契約に署名したので、皆さんは、彼に情報を迫ることはできませんからね。ではどうぞ。ダン：少なくとも、この分野で、たぶん、あとで皆さんは話を聞いてみたいでしょうね。色々ありますよ～。とにかく、私は JD をワー、ワーと呼びました。皆さんそれを知らないでしょうけどね。JD が言った通り、私たちは、生涯最高の友人です。神が、彼の人生、私たちの人生に何をしてくださったか、ここにいて見れるのは本当に素晴らしいです。私たちは、昨夜からずっと、自分たちの歴史を子どもたちに話し、随分退屈させています。多くの人が彼が何か言うのを聞きに来るとするのは私には驚くべきことです。

JD：彼はかなり和らげて言っていますよ。

ええ、和らげてます。あなたに言いたいことを改ざんしてます。でもとにかく、、、私たちの互いの愛は、何十年も前から続いているんです。皆さんに伝えたいのは、この男がご自分の牧師であるのは特権ですよ。わお～ —拍手— というわけで、とにかく、次の第二礼拝にも来て下さい。私は勇気を出して、もっとお話しできるかもしれません。神の祝福を。

JD：ありがとう、ウォフィー。ご存知「箴言 18:24」の通り、「兄弟以上に親密な友人もいる。」彼は私の兄弟で、親友です。ですから皆さんに、紹介したかったのです。それでは、始める前に、いくつか連絡事項です。今週の木曜日は、マック牧師が代講してくれます。通常、毎月第一木曜日に聖餐式をしますが、今週の木曜日は聖餐式をしません。繰り返しますが、マック牧師が代講してくれて、次の日曜日が「復活祭」の日曜日なので、来週は復活祭の日曜日なので、第一、第二礼拝の両方、聖餐式を行います。復習です。第一礼拝は、オンラインの方、ハワイ時間 8 時 30 分から賛美を始め、9 時から「聖書預言・アップデート」で、一緒に聖餐式のお祝いで締めくくります。第二礼拝は、、、神がこうなさるのが大好きで、今

日の第二礼拝は、「第二ペテロ」完了です。完璧なタイミングなのが、来週の日曜日は「復活祭」の日曜日ですから、皆さんが私を見て、こう仰る前に、「なんて巧妙なタイミングなこと！」私は巧みではありません。主がそうなさったのです。ですからこの完璧なタイミング、今日「第二ペテロ」を完了し、来週第二礼拝は「復活祭」の日曜日で、始めるのが、待ちきれません。すべての書にこう言いますが、来週の日曜は「第一ヨハネの手紙」です。来週の第二礼拝説教後、復活祭後、同様に聖餐式を行います。是非いらして参加されるのをお勧めします。同じ時間、同じ礼拝時間です。また、実は今朝、このことを思い出したんです。素晴らしいチームに感謝です。火曜日夜7時から、この礼拝堂で「祈り会」をします。是非いらして参加されるのをお勧めします。共に祈る教会は、共にあり続けると言われています。どうか、ご都合がよろしければ、是非お越しください。

それでは、始めましょう。第一礼拝は「聖書預言・アップデート」ご存知の通り、毎週長年、「聖書預言・アップデート」をしています。第二礼拝は「説教」、節ごとの聖書の学び「第二ペテロの手紙」3章16節から18節、今日学び終わります。こんにち世界の全てが、日を追うごとに悪化しているように見える中、私たちクリスチャンに何ができるのかを見ていきます。すごい聖句箇所でも、もちろん私たちは、手紙の始まりと終わりを急いでしまう傾向がありますよね。私たちはただなんとなく形式的なものとして捉えますが、そうではありません。非常に適用でき、応用できます。第二礼拝で、主が何をされるのかとても楽しみです。オンラインの方、それはハワイ時間11時15分からライブ配信します。ユーチューブやフェイスブックでご覧の方は、ウェブサイト JDFarag.org へ今から直接行き、中断なし、検閲なしの今日の「聖書預言・アップデート」を丸ごと是非ご覧ください。

それでは、始めましょう。私たちクリスチャンは、「藪をつつくことはもう止める時期に来た」をお話したいと思います。藪をつつくという意味は、話すべき事を言わず、人々が話してほしい事を話し、不人気な話題、不快な真理を避ける事です。なぜか？ ええ、理由のひとつは、人に対する恐れでしょう。人を恐れるのは、畏です。恐れに委縮する事から、人の反応を恐れます。「人々がどう反応するのか？」それでトーンダウンし、それを止めてみたり、調整したり、柔らかくしてみたり、棘を取ったりする。違います。少し前までは、それに寛容な世の中だった時期もあったかもしれませんが、こんにち私たちはもうそんな時期に生きていません。

#### 一箴言 29:25-

**人を恐れると畏にかかる。(翻訳によっては誘惑) しかし、主に信頼する者は高い所にかくまわれる。**

「ガラテヤ人への手紙1章10節」使徒パウロがガラテヤ地方にある教会へ手紙を書いていて、修辭的質問をして、答えます。聞いて下さい。

#### 一ガラテヤ 1:10-

**今、私は人々に取り入ろうとしているのでしょうか。神に取り入ろうとしているのでしょうか。あるいは、人々を喜ばせようと努めているのでしょうか。...**

修辭的質問ですよ。パウロはそれに答えます。

**...もし今あなたを喜ばせようとしているのなら、私はキリストのしもべではありません。**

言い換えれば、どちらか一方です。人を喜ばせるなら、神を喜ばせません。逆に、神を喜ばせるなら、人を喜ばせません。エレミヤ。最近「エレミア書」を学び終わりました。それから「哀歌」が続きました。先週「エゼキエル書」が始まりましたけど、お〜なんということ、素晴らしい書です。聖書の他のお気に入り書と共に、お気に入りの書です。しかし、特にエレミヤは、彼が1章で召命されたとき、8節と17

節に注目してほしいと思います。まず8節からです。神がエレミヤを召し、仰います。

—エレミヤ 1:8—

彼らの顔を恐れるな。...

(興味深いですね)

彼らがあなただを軽蔑の目で見るとき、彼らがあなただを軽蔑の目で見るとから。

彼らがあなただをこんな風に見る。これをどう表現すればいいのでしょうか？ 衝撃的な表情。目を見開き口はあんぐり。いいえ、エレミヤは恐れなかった。はい、エレミヤは恐れしました。

「エレミヤ、彼らの反応を恐れてはいけません。エレミヤ、彼らの反応を怖がってはいけません。なぜならこれが、あなたのメッセージへの彼らの反応だからです。あなたのメッセージは、とても不人気なものになります。彼らがあなただを憎み、あなたはそれを知る事になります。ですから、彼らの顔を恐れてはいけません。」

...わたしがあなたとともにいて、あなたを救い出すからだ。——主のことば。」

17節に行くと、主はさらに踏み込んで、エレミヤに仰います。

—エレミヤ 1:17—

さあ、あなたは腰に帯を締めて立ち上がり、わたしがあなたに命じるすべてのことを語れ。...

「わたしが、あなたの口に話す言葉を置きます。あなたはそれを話さない。」

...彼らの顔におびえるな。さもないと、わたしがあなたを彼らの顔の前でおびえさせる。

言い換えれば、「エレミヤよ。もしあなたが、彼らを恐れ、彼らを怖がり、彼らに怯える旗印の下、それをしないなら、わたしは彼らの前にあなたを恐怖に陥れる。あなたは彼らを恐れてはいけません。わたしを畏れなさい。彼らの太鼓の音に合わせて踊ってはいけません。わたしの太鼓の音に合わせて踊りなさい。エレミヤよ、聴衆は一人です。あなたは、わたしが話すように命じたことをすべて忠実に話さない。」エレミヤはそうしたのか？ 間違いなく、彼は40数年そうしました。もうひとつの理由は、人に対する恐れに加え、何人かは、自分だけ独りで立つのが嫌だという理由で、藪をつついていきます(要点を避けています)。独りで立つこととは、仲間の圧力に屈服して、群衆と一緒にいくことではありません。適合し、遵守し、仲良くするための圧力がとても強いからで、特に、他のみんなが一線を引いているようなときは。そこであなたは、「ちょっと待って。2+2=5じゃないよ。」あなたは、2+2=4だと信じる唯一です。さて、あなたはどうしますか？ 2+2=5の人、手を挙げてくださと言われて、皆が挙手する。あなたは手を上げようとして、「いや違う。間違ってる。事実じゃない。」じゃあ、今でも2+2=4と思っている人はどれくらいいます？ OK。よし。手を挙げてください。お～さあさあ、フェアじゃないですよ。皆さんはこのテストの答えをもう知っていますからね。でもあなたが唯一の挙手者で、群衆に反する。シナリオに反する。よろしければ、この人について、以前のアップデートで話しましたね。今一度、彼に注目して欲しいと思います。彼は、それほど知られていない預言者ミカヤです。ミカヤは私にとって、たった一人で立ち向かうということに関して、基準で、模範で、インスピレーションです。私は彼と、全ての偽預言者たちに、たった一人で立ち向かった人預言者エレミヤを並べたいです。ここでミカヤは、アハブ王の400人の偽預言者に立ち向かいます。私がこの預言者を大好きなのは、彼が人を恐れず、むしろ神だけを畏れたからです。彼は、偽預言者たちが言っていたシナリオに、アハブが彼らに言わせ、金を払っていたことに大胆にも逆いました。ミカヤは違います。彼は、あえて彼らに立ち向かい、真実を語りました。この箇所は、アハブ王に牢獄された後です。なぜか？ なぜなら、こういう人物だから、彼は要点を

避けません。今から見るように、彼は、再びアハブ王の所へ連れて行かれ、この時アハブ王は、自分に変装して出陣させ、自分の代わりに殺されるようヨシャファテ王を騙します。ヨシャファテ王は、、今からそれを見ていきます。ちょっと先走っていますけどね。このミカヤは、この獄屋の地下牢に座っています。彼らがミカヤを投獄したからです。ミカヤは、彼らが聞きたい事ではなく、聞く必要のあることを話したからです。彼は、アハブ王がヨシャファテ王と一緒にいてこの戦いで勝利すると偽りの預言をしていた偽預言者たちと対決することになります。「第二歴代誌 18 章」3 節からを取り上げます。

#### —II 歴代誌 18：3—

イスラエルの王アハブはユダの王ヨシャファテに言った。「私とともにラモテ・ギルアデに行ってくださいませんか。」彼は答えた。「私とあなたは一つ、私の民とあなたの民は一つ、私の馬とあなたの馬は一つです。ともに戦いに臨みましょう。」

そして 4 節、大変興味深いです。

#### —II 歴代誌 18：4—

ヨシャファテはイスラエルの王に言った。「まず、主のことばを伺ってください。」

お～これはいわゆる、どうなのかわからないうちに祈るのではなく、決めてから祈る祈りです。どうなるか分かりますね。皆さんは私よりずっと霊的ですからね。私はいつもそうしてしまいます。何かをするときに、決心する。それについて祈らず、主を求めない。で、決めてから確認すると、こうなります。

「おっお、何が起こったんだ？私は何に託したのか？ 私は何に同意したのだろうか？」ちなみにこれが、ヨシャファテが「飛びつくヨシャファテ」と愛称される理由で彼は飛びつきました。それからこういう感じですよ。「あ、祈った方がいいですね。主の預言者たちから、主の御言葉を聞いてみるべきでは？」

#### —II 歴代誌 18：5—

イスラエルの王は、四百人の預言者を集めて、彼らに尋ねた。「われわれはラモテ・ギルアデに戦いに行くべきか。それとも、私はやめるべきか。」彼ら（偽預言者たち）は答えた。「あなたは攻め上ってください。神は王様の手にこれを渡されます。」

#### —II 歴代誌 18：6—

(しかし) ヨシャファテは、...

「あの～」原文にはありませんけど。

...「(ちょっと待って下さい) ここには、われわれがみこころを求めることのできる主の預言者が、ほかにいないのですか」と言った。

訳すと、「あなたはこの人たちに、いくら支払っているのですか？ あなたに 400 人の預言者がいて、彼らはイエスマンであり、あなたが聞きたいことだけを話しています。彼らがしている事、彼らはあなたに真実を言いますか？ そう、あなたは彼らを殺すからです。彼らは投獄されるか、殺されるかだから。だから彼らがする事はというと、「お～その通りです。アハブ王よ。戦いに行ってください。あなたは戦いに打ち勝ち、勝利します！！」ヨシャファテは、、皆さん、この場面を想像してください。ここで非常に興味深いことに、ヨシャファテは言います。「いやいや、違う。他の預言者からの、セカンドオピニオンは聞けますか？ この人たちは、買収されて台本通りにしてるだけです。」

アハブのヨシャファテへの返答を聞いてみましょう。

#### —II 歴代誌 18：7—

イスラエルの王はヨシャファテに答えた。「ほかにもう一人、主に伺うことのできる者がいます。しかし、

私は彼を憎んでいます。彼は私について良いことは預言せず、いつも悪いことばかりを預言するからです。...

アハブ王さん、あなたが邪悪だからですよ～だ。聖書に、彼が北イスラエル史上、最も邪悪な王の一人だと記されています。アハブは言います。「ほかにもう一人、主に伺うことのできる者がいます。私は彼の根性を憎んでいます。彼はありのままを語るからです。」

...それはイムラの子ミカヤです。」ヨシャファテは言った。「(頼むわ～、原文にはないですけど) 王よ、そういうふうには言わないでください。」

#### —II 歴代誌 18：8—

イスラエルの王は一人の宦官を呼び、「急いでイムラの子ミカヤを連れて来い」と命じた。

「早く終わらせてしまおう。ヨシャファテを満足させよう。」です。理解する重要点は、ミカヤが獄屋にいるのは、今また獄屋から出されて、しようとする正にその事のためです。ですから、セカンドチャンス与えられたようなものです。アハブが、彼を連れてくるために送った使者が物語っています。使者は、ミカヤのところへ来て、基本的にこう言います。「おい、ミカヤ。セカンドチャンスだ。今度こそ失敗するなよ。預言者たちが言っている事と同じことをアハブ王に言いなさい。」「マジ？ 彼らはアハブに何を伝えているのですか？」「お、彼らは勝利を語っている。」ええ、ミカヤは使者に言います。「神の御言葉に反することは言えない。」(第二歴代誌 18：13 参照)

でも使者たちは、ミカヤをアハブ王とヨシャファテ王のところへ連れてきます。本当に面白いので、神の御言葉に触れる時間に、是非この記述を読むのをお勧めします。聖典のページの中で最も魅力的な記述の一つです。というのも、ミカヤが地下牢から連れ出され、アハブとヨシャファテの前に連れて来られる前、400人の預言者たちはショーを披露しているのです。小道具などすべて使って、大変ドラマチックです。彼らはそれを演じ、演出しています。

「あなたは、この角のように勝利を手に入れます!!! あなたは制覇します。」何というショーでしょう。結局のところ、彼らは、そんなことをするために、アハブから大金をもらっています。ミカヤはそのことを知らされます。それが彼らがアハブに言ったことで、彼らは本当にそれをして、

「彼らのパワーポイントでのプレゼンがとても印象的だったよ、ミカヤ。君に伝えておきます。」

それでミカヤは、こうです。「OK。どうとでも。」彼はすでに自分が嫌われ、軽蔑されていることを知っています。また、どうせ彼らは、自分の言うことを聞かないことも分かっています。それで彼は、ある人が聖化された皮肉と呼ぶもので対応することにしました。聖化された皮肉。聖化された。聖化された、と言いましたか？ そうです。14節、

#### —II 歴代誌 18：14—

彼が王のもとに着くと、王は彼に言った。...

その口調が目には浮かびます。そこにいて見たかったです。

...「ミカヤ、われわれはラモテ・ギルアデに戦いに行くべきか。それとも、私はやめるべきか。」彼は答えた。「(あ～どうぞどうぞ。原文にはありません) あなたがたは攻め上って勝利を得なさ～い。彼らはあなたがたの手に渡されま～す。もう帰ってもいい？」(原文にはありません) 15節、

#### —II 歴代誌 18：15—

王は彼に言った。「私が何度おまえに誓わせたら、おまえは主の名によって真実だけを私に告げるようになるのか。」お～～!! じゃあ、認めているんだ!! つまり、ミカヤが皮肉を言っていると分かって

いて、アハブはそれほど驚かない。彼は以前、ミカヤとのこの場面を見たことがあるのです。この人物の人物を知っておきたかったです。天で会えるのが待ちきれません。しかしちょっと意外なのは、アハブは、ミカヤが主の御名において真実を語ることを認めていることです。それが興味深いです。では 17 節、

#### —II 歴代誌 18:17—

イスラエルの王はヨシャファテに言った。...

ミカヤが皮肉を言った後です。

...「あなたに言ったではありませんか。彼は私について良いことは預言せず、悪いことばかりを預言すると。」

だから私はこの男を憎んでいます。だからこの男を投獄しているのです。

#### —II 歴代誌 18:18—

ミカヤは言った。「それゆえ、主のことばを聞きなさい。...(言い換えをお許してください。)

「真実が知りたいのか!!!」言い換えをお許してくださいと言ったでしょ。許してくれないと...

「アハブ王、真実が知りたいのですか？ 私が真実を言おう。

...私は主が御座に着き、天の万軍がその右左に立っているのを見ました。

#### —II 歴代誌 18:19—

そして、主は言われました。『イスラエルの王アハブを惑わして攻め上らせ、ラモテ・ギルアデで倒れさせるのはだれか。』すると、ある者はああしよう、別の者はこうしようと言いました。

#### —II 歴代誌 18:20—

ひとりの霊が進み出て、主の前に立ち、『この私が彼を惑わします』と言うと、主は彼に『どのようにやるのか』とお尋ねになりました。

#### —II 歴代誌 18:21—

彼は答えました。『私が出て行って、彼のすべての預言者の口で偽りを言う霊となります。』主は『きっとあなたは惑わすことができる。出て行って、そのとおりにせよ』と言われました。

今、ミカヤがこれをアハブ王に語っています。

#### —II 歴代誌 18:22—

今ご覧のとおり、(アハブ王よ) 主はここにいるあなたの預言者たちの口に、偽りを言う霊を授けられました。...

ラクダの上のハエになって、これを見たかったです。ミカヤが一人一人を指差している姿が思い浮かびます。「主はここにいるあなたの預言者たちの口に、偽りを言う霊を授けられました。」

...主はあなたに下るわざわいを告げられたのです。」

それが真実です。どうなるのか？ 結局、ミカヤの言う通りでした。それが正に起こりました。ヨシャファテがアハブに変装することに同意したにも拘わらず、アハブは戦死。敵の軍隊は、アハブだと思ってヨシャファテを見つけ、彼を殺す準備をしていて、すると彼らは、「待て。あれはアハブ王ではない。」いや違う。彼らはヨシャファテの命を助けました。ヨシャファテは、それが起こった後祈り始めていたと思います。いのちが懸かっているからです。それで彼らはアハブ王を見つけ、殺します。預言者ミカヤが語り預言した通りに。「ええ、でも頼みますよ〜。お先真っ暗なメッセージですよ。災いのメッセージですよ。」

ええ、それが起こるのです。それが真実です。あなたが私に話すのを望む事は、心地よい話だけですか？

「ええ、嘘を言ってよ〜。♪私に小さな甘い嘘を言って〜♪♪」失礼、皆さんにその歌が残りませんよ

うに。フラッシュバックしました。今戻ってきましたからね。「牧師さん、どこに話が向かっているの？」はい、話の向かう先は、私たちには絶対的にミカヤが必要です。たとえ、自分がたった一人かもしれないとわかっていても、要点を避けることなく、進んで真実を語る人が。よろしければ、私はミカヤのように、話さなければならないことを話さなければなりません。先に進むので、ここでユーチューブとフェイスブックのライブ配信を終了します。まだの方は、ウェブサイトへ直接どうぞ。

一本編一

それでは、いきます。ネタニアフとトランプは、私たちを欺く者です。頭を下げて目を閉じるので、ここで抜け出しても構いませんよ。私はあなたの顔を恐れません。あなたの顔に敵対はしませんが、あなたがエレミヤのように私を見るなら、私は、唯一の聴衆に答えねばなりません。彼らは欺く者です。信頼できません。取り急ぎ言いますと、あなたが考えている事が分かります。あなたの思考が読めるので。実は、ちょっとしてみます。

「お～あなたは一方的なんですね。」先日お話ししたように、両者は表裏一体であるにもかかわらず、私はいろいろなことを非難されてきました。「じゃあ、バイデンに投票したのですか？」いいえ。

「あなたはバイデン派、左派ですか？」いいえ。

バイデンが実際、、、本当に、、、どうかもわかりません。本当にそう思っています。彼が本当に人間かどうか分かりません。いかがお過ごしです？ 私たちは？ ええ、あなたはまだここにいますね。これらの役者たちが、それが彼らですが、役者が台本通りに動いても、まだ人間なら、それなら、まだ望みはあります。彼らにはイエスが必要だからです。彼らがまだ人間なら、救いという望みがまだあります。私がこう言うのに飽き飽きしないでほしいのが、保守かリベラルか、共和党か民主党か、右派か左派か、そんなことは問題じゃありません。その人が救われているのか、いないのかだけが問題です。ここ何ヶ月、いや何年か、延々とこの話をしてきましたけど、私たちは敵の手のひらで遊ばれています。なぜならすべては、私たちを対立させるために設計されているからです。悲しい事に、世は、その嘘を買うために列をなしているように見えます。これは、イエスご自身が警告された、終わりの時の一番のサインです。これについても話したことがありますね。親しみを込めて注意喚起を補足する良い機会かもしれません。

終わりの時、教会携挙前の終わりの時を示す一番の預言は、戦争や戦争のうわさ、地震、飢饉、疫病などなどではありません。一番のしるし/兆候は、、、言いますよ。「欺瞞」です。

「人に惑わされてはいけません。」(マタイ 24:4 参照)

使徒パウロは、その書簡の至るところで救世主のこの言葉を繰り返しています。おもにその中で、「第二テサロニケの人への手紙」は、私たちはよく話しますが、強力な妄想について預言している箇所です。

**強い惑わす力です。(II テサロニケ 2:11)**

牧師会議で、分かち合いました。私はいつも妄想の部分に焦点を合らし強調し、欺瞞の部分は、その強さがどれほど強いかを犠牲にしてきたと話しました。強力に騙される人たちです。非常にパワフルで、非常に強い惑わしです。それに逆らってみれば、この威力はすぐに分かると思います。確かに欺瞞です。間違いなく妄想です。でもパワフルです。非常にパワフルで、非常に強いです。この妄想と欺瞞が非常にパワフルなので、真理を拒絶する者は、嘘を信じます。「第二テサロニケ人への手紙 2章 11節」です。「マタイの福音書 24章 (22節)」でイエスは仰いました。

「その欺瞞は非常に強力で、選ばれた者(イスラエル)のために、実際に日数を短くしなければならない。

でなければ、どんな肉にある者も一人も救われぬ。」

その欺瞞は、神の選民さえも欺けるほど、強く、強力なものである。想像もつかないような人たちが、嘘を信じる。嘘を信じます。それほど強いのです。それほどパワフルなのです。この機会に、皆さんに率直にオープンになるべきだと思います私はそれを信じていました。私は騙されていました。今、私の目は開かれています。でも私は間違っていました。私は大変間違っていて、大変騙されていました。あの年、、、話の都合上、簡単に裏話をさせて下さい。2020年です。もちろん誰が忘れられますか？

「世紀の取引」が公開された時、私にとって、終わりの始まりでした。2020年1月でした。あのPdf.文書をダウンロードしました。あの38ページ全てを読み、読み上げて気づきました。

「ちょっと待て。これはエルサレム分割だ。」他の全ての人はこうでした。

「お～これは素晴らしい。トランプは大使館をテルアビブからエルサレムに移転した。」実際技術的にはそうです。「お～トランプは多くの良い事をしている。」実際技術的にはそうです。本当は違います。欺瞞です。私は表に出して、あのアップデートは忘れられません。思いました。「うわ～主よ、、、」「そうです、J.D./エレミヤ、わたしが話すよう命じる事をあなたは話しなさい。」

「ええ、でも私は、これがエルサレムを分裂させるという真実を言うのは、私しかいないと思うし、そうなります。」「そうですね、 そうなると分かっています。でもわたしがあなたを安全に守ります。一主のことばー」

私はそうしました。それを証明する傷跡があります。そう、今でもこんな感じですよ。もう3年ですよ。それから「アブラハム合意」が続き、それが、イスラエルと欺瞞に関連する決定打のようなものでした。トランプとネタニヤフのチームを念頭に置いてください。後で戻りますので。何が本当に起こったかということ、ドナルド・J・トランプが「ワープ・スピード（超光速）作戦」を発表したとき、それで分かりました。その時、私の目が開かれました。そのあたりを少しお話したいと思います。しかしそういう話で、大変率直に、オープンに皆さんにお伝えしたかったのです。私は騙されていました。トランプやネタニヤフに敵意はありません。繰り返しますが、彼らがイエスを知らず、まだ人間なら、まだ望みはあります。遅すぎる事はありません。私は誰に対しても恨みはありません。敵意はありません。憎しみはありません。しかし、私はこの欺瞞について真実を語らなければなりません。欺瞞だからです。

トランプのこの先週の起訴は、すべてその欺瞞の一部であると言ったらどうでしょうか。アハブの偽預言者たちの口にある偽りを言う霊と同じです。私がそう言えばどうですか？ そうなんです。これは全て再び分裂と征服で、何とかしてトランプがアメリカの救世主として戻るといふこの強力な妄想を作り出すことで、混沌から秩序を生み出す典型的計画の一部です。これをする理由は、私の責務は、使徒パウロが「エペソ5章11節」で、私たちに勧めているように、実を結ばない闇の行為を暴くことです。ですから、今日の共に過ごす残りの時間でこれをします。いいですか？ そんな風に私を見ないでください。まずは、3月19日（日）に掲載されたこの all Israel News の記事、独占記事からご紹介します。

ー引用ー

「クネセット（イスラエル国会）メンバーは、（皆さん聞かれました？）イスラエルで福音を伝えることを非合法化し、違反者を刑務所に送るための法案を提案。もしかして、法律なのか？」

その4日後、3月23日、CBNは、ネタニヤフの発言を引用しました。

ー引用ー

「キリスト教に害を与える法律はクネセットで成立させない。」



聞いて下さい。これはヘーゲル弁証法と呼ぶ方法での欺瞞です。教科書通りです。危機を作り出し、反応を制御し、最終解決策を提案する。そんなネタニヤフは、今、イスラエルで伝道するクリスチャンのヒーロー、救世主のように見えます。彼はそうではありません。それを信じてはいけません。仕組まれています。ミーティングがあって、「よし、ネタニヤフが良く見えるようにしなきゃ。彼は今、この件で、そう改革で大きなプレッシャーにさらされている。人々は、街頭で抗議している。」それって気を散らせているのですよ。あなたがたに、これを見てほしくない。「じゃあ、よし。これはトランプを起訴させるいい機会だ。」それで今、みんなが話しているんですよ。すると、私たちは今話すべきことを話さない。イスラエルでも同様です。ネタニアフで、けん制。戦術です。目くらまし。また事前計画されています。するとネタニアフを見て思う。「わお〜彼は親クリスチャンだ。」彼は親クリスチャンではありません。私個人にとって、ようやく仮面（マスク）が出てきました。洒落ですよ。今年の1月、ネタニヤフ首相について、ジョーダン・ピーターソンのベンヤミン・ネタニヤフへのインタビューをアップデートで共有しました。このインタビューの不利な部分は編集され自己中心、、、いや検閲しました。自己中心だったら、私自身の話ですね。大変自己中心ですから(笑)「検閲」検閲です。いわゆるワクチンに関する驚異的な暗示があるからです。感謝なことに、編集部分をダウンロードし、音声テキストに変換することができ、以下のような文字起こしを作成しました。ネタニヤフ首相は、致命的なコロナ注射用のDNAデータベースを使用することで、事実上、イスラエルがファイザーの研究所だったという破壊的な事実を認めています。よろしければ、このジョーダン・ピーターソンのインタビューの編集部分を引用します。

ー引用ー

「ネタニアフ：我々は先にコロナから脱出し、そのことを自分の本に書きました。私はファイザー社のアルバート・ブーラ氏と話をし、小さなイスラエルに、当時、コロナから先に脱出するため必要なワクチンを提供するよう説得しました。なぜそんなことができるかという、我々は、98%医療用のデータベースを持っているからです。国民の98%がデジタル化された医療記録と小さなカードを持っています。イスラエルのどこの病院に行っても、北も南も変わりはありません。ドーン！とカードを読み込めば、あなたは、過去20年間のこの患者の全てが分かります。私は、このワクチンが個々でなく、人々に何をするのかを説明するために、それを使用すると言いました。(そうでしょうね)統計的には、人々にどうなるのか？ 髄膜炎だと、人にどんな影響を与えるのか？ 高血圧の人にどんな影響を与えるのか？ それは何か？ あなたは知りたいでしょう。ですから、イスラエルは、言わば、ファイザーの研究所になったのです。それが我々のやり方です。そうやって脱出したのです。それを、医学雑誌などに掲載するだけでなく、世界中に情報を発信したのです。それが我々の持っているデータベースです。そのデータベースに、全人口の医療記録、個人医療記録のデータベースを構築します。”遺伝子”データベース、ゲノムですよ。唾液のサンプルを下さい。ボランティアだが、ほとんどの人がやってくれると思う。たぶん我々は報酬を払います。現在、元気な集団の医療記録に、遺伝子記録があります。多様な人口が必要で、100の土地から集まった人たちです。これは非常にパワフルなエンジンです。今や、製薬会社に任せ、医療会社に任せ、このデータベースでアルゴリズムを実行させるのですよ。いいでしょう？(よろしくありませんね)今言っておくと、彼らは数年間は、イスラエル企業を優遇しますが、その後はあなたが作って世界に発信すればいい。しかしあなたが作れば、前代未聞、想像すらできない、生物工学産業を興すことが可能です。これらはほんの一例です。我々は、イランを食い止め、国々の光となることが出来ます。」偽りの光です。偽りの光です。ドナルド・J・トランプに入ります。自称「ワクチンの父」と公言しています。このシリ

ーズは、NW Rambler が「スレッドリーダー」アプリを使って投稿したスレッドです。このツイートは、トランプ氏自身の言葉を纏めています。以下は、トランプの発言の引用です。順番通りではありませんけど。

ー引用ー

「ある意味そうだ。私はワクチンの父。9 カ月足らずで完成させられたのは、私が推したからで、奇跡としか言いようがない。(2021 年 4 月 29 日)

「ワクチン接種を勧める。私は接種した。良かったよ。接種しなさい。」(2021 年 8 月 21 日)

「私が大統領でなかったら、せいぜい 5 年間、その美しい注射を接種できず、おそらく全く接種できなかったらと、コロナワクチン接種の際、みんな覚えていてほしい。」

(ええ、覚えていますよ。)それが 2021 年 2 月 28 日でした。

「私は奨励したい。接種したくない多数の人々にも勧めたい。正直に言うと、その人たちの多くは、私に投票してくれた。」(2021 年 3 月 16 日)

ご辛抱ください。最後まで聞いて下さいね。私が言いたいのは、、、何と云えば良いか、質問式で聞きたいと思います。あなたは、トランプが俗にいう、再選しなかった時、選ばれなかった時、選挙戦を盗んだとされる人物バイデンが大統領になって、それが本当に起こった出来事だと思いますか？ それとも、あれはすべてトランプを追い出すための計画の一部だったと信じますか？ 彼がどんな状態であっても、「意地悪されたんだよね。」お～そうですか。私は機会均等犯ですから。皆さん気分が良くなりましたか？ 私は同じコインの表裏に取り組んでいます。そして 1 月 6 日に突然、そう突然、不正投票と投票機の件。そして、突然、「彼は、私たちの大統領ではない。トランプが勝ったのに。」が延々と続く。全て計画されています。あなたはそれを信じますか？ (会衆：はい。)

では続けましょう。さらに悪くなるかもしれませんがね。

ー引用/2020 年 12 月 17 日ー

「みんな接種しなさい！」

ー引用/2021 年 2 月 28 日ー

「みんな接種しにいかなきゃだめだ。」これはドナルド・J. トランプです。「驚くほどよく効く、95%、もしかしたらそれ以上かも。それは本当に私たちの国を救い、率直に言って世界を救っている。」語句に注目ください。「救う。救世主。救っている。」2021 年 3 月 9 日です。

またこの言葉。ー引用/2020 年 12 月 11 日ー

「何百万人もの命を救い、やがてパンデミックをきっぱりと終わらせることができるだろう。これらのワクチンは非常に安全だ。」

ふむ。。何百万人もの命を救うですって？ 何百万人もの命を失いました。何百万人もの人が突然死しました。これのせいで。これが故に。2021 年 12 月 17 日、(もう終わりますからね。希望はあります。)

ー引用/2021 年 12 月 17 日ー

「ワクチンも、ワクチン展開も、だんだん最高の評価を得て、大変順調に進んでいる。みんな接種するんだ。そう、私は、ファイザーを接種したが、どれを選んでも大満足しただろう。とても悪い発言だと思ったのは、ジョンソン&ジョンソンで一時停止した時。それが人を怖がらせたのだと思う。(私はそれを言いません。)あの時、一時停止をした時、数百万人の接種者の内、何らかの困難を抱えた可能性ある人が 6 人いたのはまずかった。」

皆さん、覚えていますか？ これは2021年10月2日。これ聞いて下さい。

「私の政権時代、みんなワクチンを欲しがっていた。だから、誰もこう言わなかった。「お～うわ～、受けたくない。」今、人々がそう言うのは、バイデン政権を信用していないからだ。」

頼むわ～ 彼らが何をしているか、わかりますか？ 彼らは間で双方を弄んでいます。それについては話しましたね。彼らは、私にあなたを憎んでほしいのです。あなたが左派だから。あなたが悪魔のネズミだから。違います。あなたはイエスが必要なのです。あなたはイエスが必要です。そんなの関係ありません。あなたが救われているかいないかが問題です。なんでもいいです。やるだけやってみます。失うものは何もありませんからね。

不思議なのは、、、よろしければ、別の修辭的な質問ということで示します。クリスチャンの前に何かを置くとうなるのか。こんな風に、「私は保守派のクリスチャンです。」「私は共和党のクリスチャンです。」違います。違います。因みに、それはあなたにどんな効果ですか？ ナッシュビルのクリスチャンスクールに聞いてみては？ なぜなら、引用しますけど、「トランスジェンダーのクリスチャン」だから。何が起きているかわかりますか？ 違います。非常に注意してください。愛を持ってお願いします。非常に注意してください。共和党の福音ではありません。FOX ニュースの福音ではありません。右派の保守の福音書ではありません。「福音」なのです。何も付けなくてください。付けたようになりますから。本当に胸が痛みます。あなたが、「保守的なクリスチャンです。」と言うと、じゃあ、あなたの隣には、あなたの宣教場所があるのですよ。「彼らは左派だ。」左派？ 皆さん、なんて呼ぶのですか？ 皆さんではありません。もちろん、皆さんは素晴らしいですから。他の教会、他のクリスチャンたちの事です。彼らは、左翼系と呼ばれますね。そうですね？ もっと酷いですよ。「あ～彼らは、左翼系だ！」こうなります。

「あなたは私に言ってるの??」「そうだよ。私は保守派クリスチャンだから！」お～ あなたはどうやって彼らにイエスを伝えるというのですか？ もう、自分を敵に回したんですよ。彼らは今や敵ですから。敵が何をしたかわかりますか？ もはや敵が敵ではなく、人々が敵だからです。なぜなら、今や、この暗闇の世界の支配者たち、天上のもろもろの悪霊に対してではなく、血肉の人間相手に格闘しているのですから。そのレンズを通して彼らを見ると、私の心の中にこの憎しみが湧いてきます。名前を出してもいいのですが、しません。そうすべきかもしれませんね。いや、しません。(主よ) 良いですね？

OK。分かりました。彼らの名前を出したら、あなたの内心がかき乱されますから。血圧が上がるのは間違ありません。「彼らは違う!!!」お～やれやれ、完全に信じ込んでいます。残念ながらね。惑わしです。なぜなら、そうイエスは仰いました。

### 「家が内部で分裂したら、その家は立ち行きません。」(マルコ 3:25)

サタンがそれを知らないと思いますか？ 家が内部で分裂したら、その家は立ち行きません。あなたが分裂したら、滅びます。分裂と征服です。ですから私たちは基本的に、サタンの代わりにサタンの汚い仕事をしています。彼はただリクライニングチェアに座ってそう悪魔は、リクライニングチェアがあって、ポップコーンを食べながらショーを見て、私たちがお互いを滅ぼし、貪り合うという彼の汚い仕事をしていると思います。今や私たちは分裂しているからです。本当にびっくりさせられました。驚く事ではないですけど、少し驚いたかも。いや～、驚きませんでした。懸念と言うべきかもしれませんね。トランプが人々を煽り立てた時、「外に出て戦って、我々の国を取り戻そう！」待って。イエスは、逮捕され十字架に向かおうとされた時、仰いました。イエスが、ピラトの前に立たれた時、ピラトが質問しました。ピラトは純粋に、ただ困惑して、イエスに問いかけたのだと思います。イエスは答えられました。

「もしわたしの国がこの世のものであったら、わたしのしもべたちが、戦ったでしょう。」(ヨハネ 18:36 参照)

でも、しもべたちが戦っていない理由は、ゲツセマネの園でのマルコスの耳を切り落としたペテロ以外、彼らが戦わない理由は、「わたしの国は、この世のものではないからです。」ですから、私たちは、この為に戦おうとするのですか？ それは間違った戦いです。それは間違った戦いです。ですから、トランプのバイデン政権を信用していないような発言を聞くと、私たちが一方を憎むように仕向ける欺瞞の一部です。引用継続します。トランプの発言です。

ー引用ー

「それ以外の理由は思いつかない。でも彼らはいない、接種するつもりはない、と言う。私がいたころは、みんな欲しがって、絶好調だった。軍は素晴らしい仕事をした。」(2021年10月7日)

それだけでも。トランプが、ワープスピード/超光速作戦を発表したときのことを覚えていますか？ 軍を投入して、人々に注射？ 本当に？ 私は覚えているかどうか分かりませんが、トランプが大統領だったとき、みんなこうだったかどうか「やった〜！」それから、バイデンが大統領になる。同じことです。変だと思いませんか？ トランプは、バイデンにバトンを渡しました。

「君の番だ。君は今これを計画してるからね。さあ時間だね。ショータイム。」

「あなたが父であるあのことを私に渡してね。バトンを受けるよ。このことを先に進めるからね。」

それが、強力な欺瞞、妄想という意味です。私には呆れるばかりです。では、最後に、安堵のため息が漏れますね。

ー引用/2021年8月18日ー

「私は大変ワクチンを誇りに思う。私は接種した。みんなも接種しただろう。私は大変誇りに思う。1917年のスペイン風邪のように、最大1億人が死亡したような事態がまた起こりかねないと思う。」

私のように時間をかけて調べた人は、かなり目が開かれましたね？ 1917年のスペイン風邪の話です。そのことは、ここで置いておきます。残念ですけど、、、調べるのを勧めます。ところで、ベリア人になってください。私の話を鵜呑みにせずに。聖書を調べて、私の言っていることが本当かどうか確かめてください。さて、この全てが質問に繋がります。このようなアップデートをすることで、一体どうやって、イエスを人々に、人々をイエスに導けるのか？ よくぞ聞いてくれました。聞いてくれたでしょ？ 答えますからね。嘘に対して、人々の目が開かれれば、嘘から遠ざかり、真理へと駆り立てる必要な効果をもたらせます。聖書には、この点に関する節が次から次へと出てきます。特に「箴言」、具体的に「箴言27章5-6節」にあります。この「箴言」をどうか聞いて下さい。

ー箴言 27:5ー

**あからさまに責めるのは、ひそかに愛するより良い。**

言い換えれば、むしろ、あなたは、私を内密に愛するより、私を公然と叱るほうがいい。その方がいいんです。あなたが私に真実を語るほど私を愛してくれているという安心感。なぜなら、私たちは愛ゆえに愛をもって真実を語るからです。親御さんとして、どうです？ これって子育てですよ？ 一对一の。あなたを愛しているからこそ、こうしている。それに対して子どもたちの答えは、「そんなに愛してくれなくていい。」ですよ？ でも、愛していなければ、悩むこともないでしょう。誰が心配しますか？

「そう、どうぞどうぞ。」H3 高速道路でナイフのジャグリングをしても、気にしない。違う。あなたを愛している。真実を語るほど、私はあなたを愛している。愛が故に、愛であなたにこれをしている。それが

次の6節です。

一箴言 27:6-

**愛する者が傷つけるのは誠実による。憎む者は多くの口づけでもてなす。**

言い換えれば、あなたが本当に私を愛しているなら、真実を言って下さい。あなたが私に真実を言わないなら、あなたは私を愛していない。あなたは自分を愛しているのです。あなたは、私たちの関係や友情を危険にさらしたくない。つまり、私を愛していないということです。あなたは私を心配していない。あなたは自分のこと、私があなただけを好きでいることしか考えない。あなたはそれを投稿しない。なぜなら、私があなただけをブロックし、ソーシャルメディアで友だち解除するのを知っているから。いいえ、真の友とは、最初は、本当のことを言うと恨まれます。しかし、いずれ、真実を語ったことに感謝されるでしょう。逆に言えば、これは、言わば、私たちの霊的背骨の一つひとつを凍り付かせます。最初は、「お世辞を言ってくれる」「自分の聞きたいことだけを言ってくれる」と感謝されるかもしれませんが。「あ〜良いですね。あなたは大丈夫。全て大丈夫。」敵は多くの口づけでもてなし、私の聞きたいことを言う。最初は、ありがとう。本当にありがとう。お〜 しかしやがて、あなたを恨むでしょう。

「なぜ言ってくれなかったの？ なぜ本当のことを言ってくれなかったの？ あなたはこれを知っていたのに、私に言ってくれなかったの？」

双方作用です。彼らはあなたを恨みます。憎みさえします。私のところへやってきて、こんな言葉をかける人があるのかと思うと、身震いします。「なぜ私に言ってくれなかったの？」いいえ。あなたに言いました。それはあなたの責任です。あなたがどう答えたかは私の責任ではない。これが「エゼキエル書 33章」の見張り人です。私はあなたに警告したのだから、あなたの血の責任は私にはない。私何が起るか警告しなかったのなら、あなたの血の責任は私にある。真実を語り、ためらわないこと。要点を避けない。その周りで踊らない。

「誰かを不快にさせるようなことはしたくないのです。」何ですって？ 気分を害すから地獄に行かすの？ つまり、気分を害させてでも天国に行かせるのではなく、御世辞を言って地獄に行かせるの？ 昨日、ダンと話していて、彼がコメントしたんです。これ以上ないほど同感です。福音はその本質からして攻撃的だと。つまり、なんということ、最後はいつものように、福音で締めくくりますけど、福音はどれほど攻撃的でしょうか？ 非常に攻撃的です。福音は私が罪びとだと言うからです。それが不快にさせます。ええ、不快にさせてでも天国に行かせますよ。御世辞を言って地獄に行かせるより、不快にさせてでも天国に行かせたい。だから真理を言います。あなたを愛しているから、大事に思うから。では、始めた方法で、愛情を込めて締めくくります。私たちは、厳しい真実を避けることが最も容認できない時代に生きています。その結果、人々は、霊的眠りから目覚めるアラームがないという旗印下で目が開かれなままです。パウロは「ローマ人への手紙」でこのことを語っています。13章 11節から、

一ローマ 13:11-

**さらにあなたがたは、今がどのような時であるか知っています。あなたがたが眠りからさめるべき時刻が、もう来ているのです。私たちが信じたときよりも、今は救いがもっと私たちに近づいているのですから。**

一ローマ 13:12-

**夜は深まり、昼は近づいて来ました。ですから私たちは、闇のわざを脱ぎ捨て、光の武具を身に付けようではありませんか。**

ーローマ 13:13ー

遊興や泥酔、淫乱や好色、争いやねたみの生活ではなく、昼らしい、品位のある生き方をしようではありませんか。

興味深い留意は、嫉妬や不和が、性的不道徳や道楽騒ぎのレベルにまで上がっています。私たちは、不和、分裂、嫉妬、貪欲、ゴシップ、噂を軽視しすぎているのではないのでしょうか。

ーローマ 13:14ー

主イエス・キリストを着なさい。欲望を満たそうと、肉に心を用いてはいけません。

ここが結論です。皆さんのご忍耐に感謝します。今日のようなアップデートをすることに喜びを感じているのではないことを理解ください。その時刻が来、夜はもう終わります。ですから、、、これを愛を持って言います。主は私の心をご存知です。私自身も含めてです。私も同じような傾向があります。要点を避けるのを止めましょう。何が問題なのか故に。命がかかっているだけではありません。永遠のいのちがかかっているのです。引っ込んで、要点を避けて、周りを気にしている場合じゃありません。聞いてください。波風立てて下さい。地獄に落ちないように、天国に入れるようにするためなら。私たちの誰しもがキリストのもとに来た時、あえて言えば、波風立ちましたよね。波風立ちました。(機嫌が損なわれました)それが私たちをキリストへ導いたのです。それが「福音」というものです。繰り返しますが、ダンが言った通り攻撃的なのです。福音とはなんのでしょうか。福音とは、あなたは罪の中に死んでいる。あなたは神に対して罪を犯してきた。その罪には罰があって、死刑。しかし、良い知らせ/福音です。イエスが(地上に)来られ、あなたのために十字架に掛けられ死なれた。葬られ、3日目によみがえられました。次の日曜日にこの「復活」をお祝いします。そして、イエスはある日戻って来られます。それが良い知らせです。はい、主を褒めたたえます。

「救いのABC」とは? よろしければ、前置きする必要があります。何というか、、、これを始めたのは、今から4年ほど前でしょうか。それで、ビックリ仰天です。世界中で人が救われ始めました。子どもにでも分かるシンプルさが故に。「救いのABC」でそうなると思っていませんでした。私が考え出したわけではないのですよ。他の誰かです。私は、オンラインで探していたんです。私はただ、、、実は家内なのです。彼女に手柄をたてなきゃね。彼女は言いました。「聖書預言・アップデートの最後に福音を伝え始めれば?」はい、分かりました。こんな風に靈的に聞こえたくありませんけど、「はい、私は敬虔な男だからね。」家内に呼ばれて言われました。「あなた聖書預言・アップデートしてるから、福音・良い知らせで締めくくれば? だってあなたがしているのは全部悪い知らせだもん。あなたは波風立ててるんだから。」そうだね。とにかく、彼女は第二礼拝に来ます。私が言ったことを彼女に言わないように。それで初めて「ABC」をし出して、皆さんを備えるためのひとつの方法、シンプルな方法、ツールなんです。なぜなら、すべてのクリスチャンが抱く1番の恐れは、信仰を共有することです。私たちはただ恐れで麻痺しますよね。で、神があなたに、誰かとイエスを分かち合う機会という深い特権を与えてくださると、こうなります。「えーと、えーと、えーと、どうしたらいいんだろう? イエスは現実です。イエスは本当に現実で、現実です、現実。」これは、すべての人に、あなたの中にある希望の答えを言うための備えだったのです。形式じゃありません。本当は、ABCよりもシンプルだと言えます。Bだけなほどのシンプルさです。子どもにでも分かるシンプルさです。仕上げますので、お願いします。あなたの信仰を分かち合い、誰かにイエスを分かち合うための方法です。あなたに注目してほしいのは、十字架上の盗人、彼はそう呼ばれています。何の犯罪を犯したのか分かりませんが、あの日、救い主の両隣に、2人の犯罪者が十

字架にかけられました。一人はイエスを拒絶し、もう一人はこう言いました。

「イエス様。あなたが御国に入られるときには、私を思い出してください。」(ルカ 23:42)

イエスのご返答は？

「まことに、あなたに言います。あなたは今日、わたしとともにパラダイスにいます。」(ルカ 23:43)

その罪人は、自分の罪を認めました。

A：自分が神に背いた罪びとであることを、Admit/認める または、Acknowledge/認識する。

イエスが救世主だと認めました。

「この方は、無実で、何も悪い事をしていない。私たちは犯罪を犯した罪びとだ。」

彼は、自分には救い主が必要であると認めました。A：Admit/認める

ローマ人への手紙 3章 10 節、

「義人(正しい者)はいない。一人もいない。」

イエス・キリストだけが救えるのです。

その理由は、ローマ人への手紙 3章 23 節、

「すべての人は罪を犯して、神の栄光を受けることができず、」

罪というのは、アーチェリー用語で、的を外しているという意味です。神の完全な義の基準の的を。たとえ、的に当てたことがあっても、戒めのひとつを破れば、律法全体を破ったことになります。あなたは罪びとです。あなたは罪を犯し、届いていません。ローマ人への手紙 6章 23 節、評決の段階として参照するのが好きです。今やあなたは有罪ですから。あなたは死刑を宣告されています。「罪の報酬は死です。」しかし、良い知らせがあります。

「しかし、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスによる永遠の命です。」(ローマ 6:23)

ですから聞いて下さい。イエスとその贈り物(永遠のいのち)を支払われました。私たちを買い戻すために、身代わりになって、ご自分の血潮で全額支払われました。イエスが代価を支払いました。イエスは、私たちにその贈り物を差し出して下さっています。誰かに贈り物をする時、どうしますか？ 彼らはどうするのか？ 他の誰かに贈るのか。-(笑)-

あなたがその贈り物を支払うなら、贈り物じゃありません。購入する物です。そうじゃなく、贈り物なのです。あなたが支払わず、他の誰かが支払った。イエスが支払ってくださいました。イエスが、代償を払って下さいました。何を懸けて？ イエスの全てを懸けてです。イエスが全額支払われました。そしてあなたに、この贈り物を差し出して下さっています。贈り物とは？「永遠のいのち」です。イエスが支払った贈り物です。

次に B です。大変中心で、シンプル。シンプルに信じる。

B：Believe/信じる。

—ヨハネ 3：16—

神は、実に、そのひとり子(イエス)をお与えになったほどに世を愛された。...

それは「救いの ABC」をする者が？ いいえ、違います。「水の洗礼」を受けた者が？ いいえ、違います。「教会メンバー」になった者が？ いいえ、違います。

...それは御子(イエス)を”信じる”者が、一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

それほどシンプルです。

ローマ人への手紙 10章 9-10 節、

「あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。」

最後に C です。C：主の御名を Call/呼び求める。

再度、ローマ人への手紙 10 章 9-10 節、

「あなたの口でイエスは主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。」

その理由は、

「人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。」

最後に、大変シンプルに、子どもにでも分かるほどシンプルに、

ローマ人への手紙 10 章 13 節、『主の御名を呼び求める者はみな救われる。』

ダンと私は、思い出を放していました。お～、たくさんの思い出があります。

1982 年、1 月の夜でした。立ち退きを迫られた当時の借家の話をしていたんです。追い出されたのは、10 番の家だったと思いますが、1982 年 1 月の寒い夜に、その家で救われたんです。私がしたことは、主のお名前を呼んだだけです。翌朝目が覚めると、私はキリストにあって新しく創造された者でした。古いものは過ぎ去りました。それから、母親の違うあの兄弟がキリストの下へ来ました。大変シンプルです。主の御名を呼び求め、心で信じて、主に信頼を置く。それでは、今日の「しかし、神は。」の証です。選んだ理由がわかると思います。ぴったりの内容だと思います。エリン・ルンドさんからです。

「こんにちは、J.D. コロナの時期にあなたを見つけました。なぜクリスチャンが、トランプに執着するのか、その理由を探っていたのです。トランプは、冒瀆的なことを言ったので、混乱しました。

例えば、トランプは演説で人々に語りました。「あなたは私が蛇であることを知って、投票したのだ。」(あの蛇の詩ですね)

別のインタビューでの発言は、”許しを請う必要もなかった！” そんなこと言う人いますか？ あなたが、Q アノンについて話した動画を見ました。(2020 年ですね)

私はあなたを見つけなければならなかった。私はやっと思いました。クリスチャンで牧師の人が、私の見たものを見たんだと。私は元カトリック信者で、おそらく 24 年前から迷っています。もともとイエスや神の近くにいたのですが、まだ自分の居場所はどこかと迷っていました。私はトランプが好きではないかもしれない。しかし、なぜクリスチャンが彼を好きなのかの探求がなかったら、あなたを見つけることはできなかつたでしょう。彼はいくつか良いことをしたと思います、笑 (分かりました。)

正直なところ、聖霊が私を導いてくれたのだと思います。あなたの「救いの ABC」のおかげで私は新生しました。私は、あなたとあなたの会衆に出会えたことを、主に感謝します。イエス様、ありがとうございます。もう私の目は大変開かれました。携挙で会うまで、あなたの教えをずっとずっと見続けます。

聖書全てを説いて下さりありがとうございます。とても勉強になっています。愛を込めて、エリンより。」

カポノ、上がってきてください。皆さん、ご起立下さい。祈りと賛美で締めくくります。皆さんの恵みに感謝します。皆さんは私に大変優しく、忍耐下さいます。そのことにお礼を言います。天のお父様、再度、これは厳しい内容です。でも非常に必要です。なぜなら真実だからです。主よ、あなただけが御出来になれる通り、いつもご忠実であられるように、聖霊がここから引き継がれ、このことに関して私たちの生活の全てで必要な働きをしてくださいますように。そうすれば、真理へ目が開かれます。

主よ、ありがとうございます。右派や左派ではありません。救われているか、いないかです。

そして、あなたが私たちの救い主です。あなたが救い主です。



あなたは私たちを、この世から救い出されます。

主よ、あなたが私たちをこの世から携挙される時、私たちをこの世から連れ出されます。

主よ、早く来てください。マラナタ。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

---

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7